

わせたの まちづくり 7つのネット



わせたのまちづくりは7つのネット（各団体から委員を選出）を中心に活動しています。7つのネットは、わせたにある各種団体を紡ぐ課題を検討する組織で、問題があったらどのようにしたら解決できるか、どこの団体が協力したらいいのだろうかの話し合いをしてもらおう組織です。その意見を取りまとめ、まちづくりを推進していくのがまちづくり推進部です。まちづくり推進部、7つのネット、各種団体が協力して、皆さんが住み続けたいと思うまちづくりを目指します。
まちづくり推進部 部長 三上 博

(子どもネット)
子どもネットは、20代~70代という幅広い年代の20人のメンバーで構成されています。主に「子どもの居場所づくり」「保護者と地域で子育て」「教育環境の充実」という3本柱に基づいて、各団体で情報共有し、意見を出し合っています。
コロナ禍でお祭りや部活動、行事などふれあいの場が減ってしまっている現状ですが、それぞれの団体が少しでも子どもたちに楽しんでもらおうと、クイズラリーや宝探しなど屋外でできる小さなイベントを工夫実施している団体もあります。
これからも、子ども・保護者・地域の結びつきが深まり、笑顔あふれる温かい早稲田になったらいいな!と意見交換していきたいと思っています。 代表 豊田 香織

(防災ネット)
防災ネットは、自主防ほか学区内の所属団体よりそれぞれの観点で課題や意見を出しつつ「地域での災害犠牲者を一人も出さないためのまちづくり」を目指し、活動しています。
わせた防災プランを基軸に、日々の活動を通じて発見された新たな課題について地域の皆様から意見を集めており、7月に実施した第一回は「早稲田学区社協・第4次まちづくりプラン」の内容説明とともに今年度活動方針のすり合わせなどを行いました。
災害の規模や頻度が増す恐れのある中で、こうした地域の活動を通じ皆様の日常生活において少しでも多くの防災要素を加えられる一助になればと考えております。 事務局 沖 佑磨

早稲田集会所 バリアフリー工事完了!



平成30年（2018）7月5日の西日本豪雨に伴う避難所開設の折に、早稲田集会所では、車椅子での避難の方を受け入れることが出来ませんでした。
“これでは、いけん!!”と車椅子対応のトイレへの改修と、それに伴うスロープの整備、玄関扉の取り替え等、使いやすい集会所を目的として広島市へ改修要請を申請しました。約3年の月日を経て今年9月に無事改修完了の運びとなりました。
コロナ対策のため集会所の使用は現在暫定的ではありますが、【何かあればひとまず早稲田集会所へ】の気持ちをいつも持っていていただき、これまで以上に多くの方々に利用して頂ければ幸いです。



早稲田集会所運営委員長 西田志都枝

(クリーンねと)
*ごみのない街、ペットのフンのない公園、「花のまちわせた」をずっと守っていきたい。
*環境問題、エコ活動、食品ロスについて積極的に取り組んでいきたい。
この2つのテーマを基本として、各種団体から様々なアイデアやリクエストを出してもらい、これからどのような研修会、講演会が必要なのか?を話し合っています。
例えば、「年2回の町内一斉清掃をもっと有効活用するイベントは?」「ごみの分別とリサイクルってどう関連しているのか勉強したい。」など。
自然豊かな早稲田学区に住む私たちの生活環境をより良くし、明るくきれいな住みよいまちづくりを目指します。 代表 高野 恭子

(ねと★パト)
「ねと★パト」のパトはパトロールを表しているように、参加者の方々も見守りや防犯といったことを意識して参加してくださっています。第1回目部会では、情報交換としていろんな問題や課題を聞くことができました。
今後は、これらの問題や課題をベースにテーマを設定し、皆で対策を模索し、情報を広く共有できるような活動にしたいと考えています。 代表 金原 歩

(わが町ネット)
こんにちは。わが町ネットは、各団体から選出された18人のメンバーで構成されています。
昨年度までは、東区最後の児童館建設の要望するための話し合いを行っていました。
今年度は、「住み続けたいまち わせた」をモットーに、赤ちゃんからお年寄りまで、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、各団体から出される問題提起について話し合いをしていきたいと思っています。 代表 庄司 抄織

(シルバーねと)
令和2年度では、4回の「ねと連絡会」を開催し、「第三次まちづくりプラン」で提起されている活動内容について、その実施状況と評価に関して意見交換しました。その結果、解決すべき課題はあるものの、概ね目標が達成されていることを確認しました。
しかし、「取組内容が固定化され、決まった参加者のみの交流となっている。」とか「どちらかと言えば男性向けの活動が多く、女性が参加しなくなる活動に欠ける。」という意見も出されています。また、一人暮らしの高齢者から災害に関する不安の声も寄せられており、今後、これらを含めて、今年度の「シルバーねと」の運営を図っていきたくと思っています。 代表 山田 義勝

(じょうほうネット)
じょうほうネットは、社協や社協を構成する各団体の活動における情報発信や広報活動について意見交換をする場になっています。
早稲田学区の広報紙「社協だより」やホームページ、登録した方が使用できる「メルポコ」といった情報ツールの活用をはじめ、高齢者や子育て家庭の世帯への活動、防犯や防災といった地域の安全・安心に関わる活動などを含め、社協で実施している活動を学区の皆さんにどのような情報をどのようにしてお届けすれば良いかを、ネットの中で意見交換しています。 代表 川島 孝